

みなさんは七ふしぎのはなしをきいたことはありませんか？

うらのいなり山にも七ふしぎがあるのでしようかいしましよう。といつても、ほんとうは七つの上ふしぎなことがあるのですがね。

一つ目はいなり山の土です。いなり山自体がさくもつをどンドンそだてるパワーにみちあふれているとかがえられたため、ここの土を二にぎりもちかえって、いえの田畑やにわの土にませこもと、そこでそだてるものはみんなよくそだつ、とされました。

二つ目は「おつか」です。この山の中には石でできたとうのようなもの、おつかがたくさんあります。すう万きもあるそうなのです。どれだけの人がここにいのりをこめたことかそうぞうするとすごいですね。

三つ目はおもかる石です。千本とりいをぬけたところのおくしゃの石どうろろが二つならんだところですよ。とうろろの一ばん上におかれていくろろっぽい石をもつてみて、もしもかるくかんじたらねがいごとがかなうとされています。おもくかんじたら、うまくいかないそうなのです。

四つ目は駿の杉です。この山の杉はむかしからおみくじのかわりにつかわれていました。ここをおまいりした時に、山の杉の枝をおつてもちかえり、土にさします。もし、根がでたら吉、でなかったら凶なのだそうです。でも、みんながここの杉をおつたら、かわいそうですよね。それで、今は二月初午大祭のときだけにわたされるようになりました。かくところがなくなったのでつづきはつぎのおたのしみです。

おんどくサインー

① なんのはなしでしょう？

② このプリントでとり上げた七ふしぎはいくつですか？

③ なぜここの土をもちかえるようなことがされていたのですか？

④ おつかのかずはどのくらいですか？

⑤ おもかる石の「おも」とはどういうことですか？

⑥ いなり山の杉はなんのかわりにつかわれていたでしょう。

⑦ 初午大祭のときにしか杉のえだをわたさないのはなぜですか？

⑧ そことはどこのことですか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

- () () おつかのかずはすう十万きある。
 () () いなり山七ふしぎは四つしかない。
 () () 杉はさし木ができるしよくぶつである。

⑩ おもつたことを五行でまとめましょう。

できばえは？



みなさんは七不思議の話を知ったことはありますか？
うらの稲荷山にも七不思議があるのでご紹介しましょう。
といっても、本当は七つ以上不思議なことがあるのですが
ね。

一つ目は稲荷山の土です。稲荷山自体が作物をどんどん
育てるパワーにみちあふれていると考えられたため、こ
この土を一にぎり持ち帰って、自分の家の田畑や庭の土に
まぜこむと、そこで育てるものはみんなよく育つ、とされ
ました。

二つ目はお塚です。この山の中にはお塚といわれる石で
できた塔のようなものがたくさんあります。数えたら数万
基もあるそうなのです。どれだけの人がここにいのりをこ
めたことか、と想像するとすごいですね。

三つ目はおもかる石です。千本鳥居をぬけた所の奥社の
石どろろが二つならんだ所です。とろろの一番上にお
かれている黒っぽい石を持ってみて、もしも軽く感じたら
願い事がかなうとされています。重く感じたら、逆にう
まくいかないそうなのです。

四つ目は験の杉です。この山の杉はむかしからおみく
じがわりにつかわれていました。ここをおまいりした時
に、山の杉の枝を一枝折りとって家に帰り、地面にさしま
す。もし、根が出たら吉、出なかったら凶なのだそうで
す。でも、全国の人が稲荷山の杉を折ったら、杉がかわい
そうですよね。それで、今は二月初午大祭の時に「験の
杉」ということで授与されるようになりました。

今回は紙面の都合でこれだけにします。つづきは次号の
おたのしみです。

音読サイン↓

① 何のはなしでしょう？

()
② このプリントでとり上げた七不思議はいくつ
ですか？

()
③ なぜ稲荷山の土を家に持ち帰るようなことが
されていたのですか？

()
④ お塚を数える時の単位はなんですか？

()
⑤ おもかる石は漢字でかくとどういう字？

()
⑥ 稲荷山の杉は何の代わりに使われていたので
しょう。

()
⑦ なぜ現在は初午大祭のときにしか杉の枝を授
与しないのですか？

()
⑧ **そこ**とはどこのことですか？

()
⑨ あっているものに○をつけましょう。

() () お塚は全部で数十万基ある。

() () 稲荷山七不思議は四つしかない。

() () 杉はさし木ができる植物である。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？



みなさんは七不思議の話を聞いたことはありませんか？
うらの稲荷山にも七不思議があるのでご紹介しましょう。
と言っても、本当は七つ以上不思議なことがあるのですが
ね。

一つ目は稲荷山の土です。稲荷山自体が作物をどんどん
育てるパワーに満ちあふれていると考えられたため、ここ
の土を一にぎり持ち帰って、自分の家の田畑や庭の土に混
ぜ込むと、そこで育てるものはみんなよく育つ、とされま
した。

二つ目はお塚です。この山の中にはお塚と言われる石で
できた塔のようなものがたくさんあります。数えたら数万
基もあるそうなのです。どれだけの人がここにいのりをこ
めたことか、と想像するとすごいですね。

三つ目はおもかる石です。千本鳥居をぬけた所の奥社の
石どろろうが二つならんだ所です。とろろうの一番上にお
かれている黒っぽい石を持ってみて、もしも軽く感じたら
願い事がかなうとされています。重く感じたら、逆にうま
くいかないそうなのです。

四つ目は験の杉です。この山の杉はむかしからおみく
じがわりにつかわれていました。ここをお参りした時に、
山の杉の枝を一枝折り取って家に帰り、地面にさします。
もし、根が出たら吉、出なかったら凶なのだそうです。
でも、全国の人が稲荷山の杉を折り取ったら、環境によ
くないですよ。それで、今は二月の初午大祭の時に「験の
杉」ということで授与されるようになりました。

今回は紙面の都合でこれだけにします。続きは次号のお
たのしみです。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

② このプリントで取り上げた七不思議は結局い
くつですか？

③ なぜ稲荷山の土を家に持ち帰るようなことが
されていたのですか？

④ お塚を数える時の単位はなんですか？

⑤ おもかる石はもし漢字で書くとどういう字？

⑥ 稲荷山の杉は何の代わりに使われていたので
しょう。

⑦ なぜ現在は初午大祭のときにしか杉の枝を授
与しないのですか？

⑧ **そこ**とはどこのことですか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

() お塚は全部で数十万基ある。

() 稲荷山七不思議は四つしかない。

() 杉はさし木可能な植物である。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

